

課題名：地域包括ケア病棟における入院経路別の在院日数および退院先の傾向分析：
DPC 様式 1 を用いた探索的研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、倉敷中央病院リバーサイド 地域包括ケア病棟へ入院した患者さんについて入退院経路を調べています。本研究では、地域医療との連携状況を客観的に評価し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2023年4月から2025年3月までの間に、倉敷中央病院リバーサイドの地域包括ケア病棟へ入院し、退院された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

DPC 様式 1 に記録された退院患者情報（年齢、性別、主診断、副診断、入院経路、入院日、退院日、在院日数、退院転帰、診断名、処置内容、手術の有無と内容、入院中に発生した合併症の有無と種類、退院後の再入院の有無と時期、入院経路、在院日数、退院先）。

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2026年1月13日以降

◆研究方法◆

本研究は、DPC 様式 1 の診療情報を利用し、入院経路（紹介・救急・転院）別に在院日数や退院先の傾向を統計的に分析します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

医療情報部 研究責任者 山上 幹栄

E-mail : kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- ・研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
(他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。)
- ・研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- ・研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- ・研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明